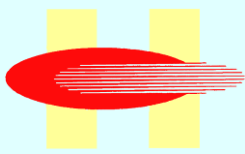




2011-2012年度



# 千葉東ロータリークラブ 週報



こころの中を見つめよう 標語を広げるために

会長 穴倉 壽夫  
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー  
2790 地区ガバナー 山田 修平  
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

## 第919回例会 2011.12.5 (月)

四つのテスト 吉田朋令 会員



### 本日のお客様

大 功 自 動 車  
エヌケーケー(株)

びん 平  
ば 馬  
や 亜  
る 茹  
ちゅう 獅  
様 様

### 会長挨拶

穴倉 壽夫 会長



いよいよ、師走になりました。色々と忙しくなる月でもあります。どうか、風邪などひかぬよう健康には十分注意していただきたいと思います。今日は加藤幹事が急遽入院したため、SAAは吉田宏一さんをお願いしました。先ほど病院に伺いましたが、しばらくは

入院していなければならないとのことでした。改めて、お互いに健康には気をつけたいと思います。今月は、来週の年次総会、そして19日の忘年家族例会と大きな行事が控えています。とくに、忘年家族例会には多数のご家族の皆さんにご参加いただき盛り上げていただきたいと思います。今日は延び延びとなっていた小沼会員の新入会員卓話をお願いしております。

今日の一口メモです。

1911年に He profits most who serves best が採択されたことを前回お話しいたしました。皆さんご存知のとおり、23-34決議にこれが生きているわけです。なお、He は現在 One に変更になっています。日本語訳は「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。これはロータリー公式標語であります。もう一つの公式標語は Service above

Self 「超私の奉仕」であります。これは1950年のデトロイト大会で採択されたものです。

この基となった標語は Service, not self であります。元来、会員同士に限定されていた物質的相互扶助を、ほかの人たちにも解放しようというスローガンであります。

このロータリーの標語は今でも生きているわけであり、初期のロータリーに奉仕の概念が明確に加わったといえるものです。ちょうど100年前の話です。こののち、数年にわたり職業人としての道徳律について検討がなされ、1915年の第6回国際ロータリー連合会で採択されています。その内容については次回にお話しさせていただきます。

### 幹事報告

吉田 宏一 直前幹事



◆ 皆様のテーブルの上に回覧があると思いますが、忘年例会の御案内が記載されております。前回記入された方も再度ご記入をお願い申し上げます。

## 委員会報告

米山記念奨学会 神田 憲雄 委員長



本年最後の米山寄付金のお願いをさせていただきます。大変厳しい経済情勢とロータリアンの減少により、財源確保に苦慮しているのが現状であります。2790地区に於いては、会員一人当たりの寄付金の目標額は、年間15,000円です。米山記念奨学事業へのご理解をいただき、引き続きのご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 今月のお祝い

### 誕生日祝

HAPPY BIRTH DAY!



千田会員

## 会員卓話



こんばんは、  
 まずは、すいません、なかなか例会の方、出席できずにご迷惑をおかけして申し訳ございません。

ちょっと大事なユーザーとの定例会が毎週月曜日の夕方に設定されてしまい、その関係でこのところお休みさせていただいておりました。今後はそちらの方も毎週ということはありませんので、出来るだけ例会へ出席したいと思います。

今回、卓話ということでお話をさせていただくわけですが、私自身、皆様の為になるようなお話はなかなか出来ませんので、お話の内容としては、まずは簡単に私の経歴など、そして今の会社を立ち上げてからこれまでの経緯などをお話させて頂

ければと思います。

まず私の家族構成ですが、妻と二人の娘です。子供ですが、最初から親ばか的な話になっちゃいますが、二人とも今大学生ですが、小学校から今もずっとバレーボールをやっています。中学校時代は全国で優勝したり、高校ではインターハイや春高バレー、国体の千葉県代表など、親として結構いい目をみさせてもらいました。ですからここ 10 年ちょっとは、子供のバレーが中心の家族でした。

実は最初にこの話をするのは、ちょうど私が会社を立ち上げてから約十年位になりますが、この子供のがんばりがあったから、私がこれまでがんばってこれたのだと思っているからです。子供に負けないように自分も仕事をがんばろうと思っています。

自宅は八千代台の方です。

あと私自身、大学時代に野球をやっていた関係でこれまでずっと草野球をやっています。ただここ 2 年くらいちょっと仕事が忙しくほとんど参加できていませんが、来年 50 歳になるのを機にもう一回体をきたえて参加しようと思っています。

次に会社の話ですが会社名は株式会社オービーシーといいます、オープンビジネスカンパニーの略でそれぞれ英語の頭文字で、先ほどもいいましたが、うちの会社も来年で設立 10 周年となりますが、これまでいろいろとありました。私の父もサラリーマンでしたので、会社を立ち上げるのは一からのスタートでした。

最初の 3 年間くらいはほとんど休みなく仕事したのを覚えています。通信関係の事業をおこなうにあたって、当然お客さんはゼロからのスタートでした。

ここで私がとった行動は、沖電気のもと部下だった連中にあたまを下げて仕事をもらいにいくことでした。

会社をやるまでは、沖電気を退社したあともよく飲んだりしていましたが、私自身全然偉そうにしていました。頭を下げるなんて、もってのほかでした。最初は部下だった連中もそんな敬語なんてやめてください、なんていっていましたが、そんな営業を続けるうち、そのかいもあってすこしずつ仕事をもらえ、ある時大きな仕事を受注することができました。

のちにこの仕事をくれた部下と飲んだ時に、本音を言ってくれたのですが、もし小沼さんが偉そうに何か仕事くれ、みたいな態度できていたら今の付き合いはなかったです、やはりビジネスですから仕事を出す側と請ける側の立場がありますよねって、

実際、小沼さん以外で沖電気のOBが出入りしたりしていますが殆どの方が昔の感じで来るけど、ていよくお断りしています、と言っていました。この時思ったのですが、やはり、当たり前ですけども、謙虚な気持ち、立場をわきまえる、って非常に大事ななと思いました。今もこの流れで、うちの社員が沖電気時代のもと部下と仲良くしており良好な関係が続いています。

そんな流れで 5 年 6 年すると、少しずつ事業が軌道に乗ってきました。只それと同時に、私自身、すこし調子に乗っちゃうんですね。先程会社の名前のお話をしたとおもうんですが、オープンビジネスって言うぐらいですから、他の事業もやっちゃおうって、みなさんもそうだと思うんですが社長をやっているといろいろな人と出会いがあると思います。

あるときソフト開発をしている人と出会いその人間が自分自身で開発したソフトがあり、これを展

ノウハウがなく、又、事前に事業計画もたてないで進めた結果だと思えます。

何事にもチャレンジするのはいいと思いますが、やはり自分自身がノウハウを持っているか、また、それに精通するプレーンを取り込まないと難しいのかなと思えます。

そういう意味でも、今はドメインの事業である、通信関係の事業のみをきっちりやっていこうと思っています。ですからうちの会社の意味もこれからはオービーシーのオーは、オープンではなくワンのオーと、ワンビジネスカンパニーって答えようと思っています。

中小企業の社長は基本的にワンマンでいいと思うんですが、中には私みたいに結構楽観主義でイケイケどんどん的な社長がいると思えます。

そういう人間には、対等にいろいろ言ってくれて、相談できる人間が必要だと思えます。

今は、ここにいる、このロータリークラブを紹介してくれた、吉田朋令さんがその役割を担ってくれていて、本当に感謝しております。ありがとうございます。

又、今回このロータリークラブに入会でき、会社経営の諸先輩がたと交流ができる事は本当に幸せだと思っております。

私も、会社を立ち上げてこれまでを振り返ってみると、厳しい状況がいろいろありました、数年前のリーマンショックや、もちろん今年の大震災など、なんとか乗り越えてきましたが、これは周りの人の協力や助けがあったからだと思います、ただ、私自身もいつも絶対に乗り越えていく、という、信念のもとに会社経営をしております。私がモットーとしていることがあります。ありき

たりで、この前もテレビで同じような事を言っている人がいましたが、『何事も絶対にあきらめない、うまくいくまでやり続ければ、そうすれば成功がやってくる』とこれをモットーにしております。ロータリアンとしてのことには触れる事ができませんでしたが、今後は皆様のご指導のもと、少しでも社会貢献できるよう、当千葉東ロータリークラブの一員としてお役にたてるよう努力したいと思います。



- |    |    |  |
|----|----|--|
| 穴倉 | 会長 | 小沼様これからよろしくお願ひします。   |
| 神田 | 会員 | 小沼会員、有難うございます。   |
| 千田 | 会員 | 誕生日のお祝ひを有難うございます。  |
| 飯田 | 会員 | .....  |
| 佐藤 | 会員 | .....  |
| 鳴海 | 会員 | 会社の決算が完了しました。  |
| 小川 | 会員 | 先日11月25日千葉文化センター相馬と千葉の関わりチャリティコンサートの御支援ありがとう御座いました。深く感謝申し上げます。 |

計 38,000円

累 計 ￥613,000円+50\$ (Singapore)

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 吉田 宏一

創 立：1991年1月21日

認 証：1991年3月6日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点 鐘：毎月曜日 18:30~

事務局：千葉市稲毛区穴川3-5-27 上総ビル 303 TEL 043(251)2790 FAX 043(251)2726

HP <http://www.chiba-higashi.jp/>

Email chiba-higashi\_rc@jazz.odn.ne.jp